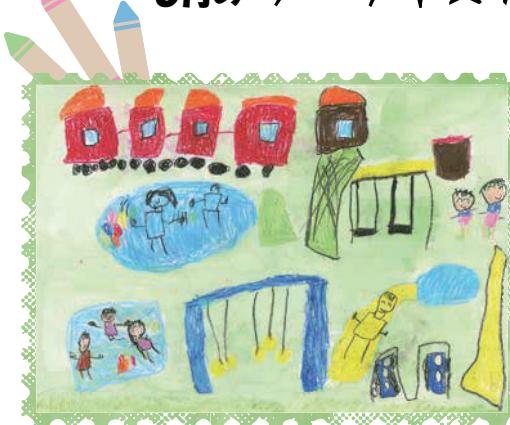


## 6月のアーティスト



## みんな

月折 宇希ちゃん  
暁の星幼稚園 6歳



幼稚園の遠足で秋田ふるさと村に家族と一緒に行ったよ。ブランコと登り棒が楽しかったし、お弁当のエビフライがおいしかったな。

ワンブッシュ！自に飛び込んだ勇  
者たち画面の外へ出てきておくれ  
昼下がり独りの時をいつまでも  
ぬくもり満ちて鍵盤たたく  
シャッターが澄んだ音空鳴り響く  
朝を知らせる始まりの音

黒沢尻北高校 1年  
太田 奈子



No.279

## みんなの詩歌



遠藤 萌笑ちゃん  
おとく  
令和元年9月17日生まれ 令和5年5月1日生まれ  
(和賀町藤根)

パパとママの宝物。いつも笑顔と幸せ  
をありがとう♡これからもきょうだい  
仲良しでいてね♡



佐藤 結衣ちゃん①  
平成29年1月30日生まれ  
芽衣ちゃん② 杏衣ちゃん③  
令和元年6月2日生まれ 令和5年7月22日生まれ  
(相去町)

3姉妹、これからますますにぎやかに  
なるね♡仲良く明るく元気な成長を  
願っているよ♡

## おらほの愛どる



きたかみ

## の広場



## この人に聞く

No.217

がん患者やその家族の思いをシェアする場を創出

高橋 寛美さん

今月8日でみちのく民俗村で行われたりー・フォー・ライフ・ジャパン2024きたかみ。実行委員長を務める高橋寛美さん(村崎野48歳)は、がんが治る病気になってほしいと願い、活動を続けます。

リレー・フォー・ライフは、がん患者やその家族を支援し、地域社会全体でがんと向き合います。自身もがん患者である高橋さん。当時は、がんであることを周りになかなか言えず、泣きながら友人の看護師に相談し、支えられた日もありました。そんな時に誘われたのが

地元でも開催してみたいと有志を集め、「がんになつても住みよい街を目指して」をスローガン。高橋さんは平成28年に実行委員会立ち上げ、翌年に初開催。今年で7年目を迎えます。「がん患者は多くの悩みを抱えており、言い出せないでいる。家族もそんな本人を強い気持ちで支えていますが、折れそうになることがあります。そんな人たちが気軽に話ができる場所になつてしまい」と寄り添い、「当事者以外にも気軽に参加してもらい、一緒に楽しんでほしい」と願います。

「がんと診断されから明日は来れない」と思っている。今この瞬間を大事に生きたい」と笑顔で語る高橋さん。その笑顔は、悩めるがん患者やそれを実施しています。活動の詳細は下記をご覧ください。



## 今年楽しみなことは？

南中学校のみんなと一緒に勉強や校外学習が楽しみです。

花壇にヒマワリを植えて学校のみんなを笑顔にしたいです。今年は、昨年の記録を超えて3メートルの成長を目指します。

(学級委員長 3年 菅野文汰)

## 主任 千葉先生からのメッセージ

「あい南」の愛称で呼ばれ、南中の仲間と共に過ごす毎日。先日の体育祭では、あい南生徒のリレーを全校が応援してくれました。何事にも全力で取り組み、笑顔あふれる学校生活です。

## 6月のクラス 花巻清風支援学校 北上みなみ分教室 中学部

